

令和7年度 第4回海老名市民講座「まな BINA」

びーな



テーマ 「浮世絵を楽しむ — その歴史と魅力」

講師 山本 ゆかり 氏
(多摩美術大学 講師)

江戸時代に入って成立した浮世絵は、多色摺り木版画を基本に庶民の文化として広まり、高度な発展を遂げました。時代を超え現在、その芸術性が国内外において高く評価されています。

本講座では、浮世絵の誕生から終焉までの通史をたどるとともに、画像を中心にそれぞれの作品の魅力や有名絵師たちの足跡について学びます。

第1回 令和7年11月5日(水) 14:00~15:30

「浮世絵のはじまり — 菱川師宣」

第2回 令和7年11月12日(水) 14:00~15:30

「華やかな展開 — 鈴木春信と錦絵」

第3回 令和7年11月19日(水) 14:00~15:30

「さらなる成熟 — 歌麿・北斎・広重」

会場：海老名市文化会館 351 多目的室



海老名市イメージキャラクター えび〜にゃ

【講師プロフィール】

東京都生まれ。学習院大学大学院人文科学研究科博士後期課程修了。博士(哲学)。
現在、研究活動とともに、多摩美術大学、和光大学、法政大学非常勤講師として日本美術史、浮世絵などの講義を行う。川崎・砂子の里資料館学芸員、国際浮世絵学会常任理事。専門は日本美術史、とくに日本近世絵画史。

主な著書は、『春画を旅する』(柏書房 2015)、『上方風俗画の研究』(藝華書院 2010) など。

主催：海老名市 対象：市内在住・在勤・在学で、全3回受講できる方 定員：先着 60 人
お申込み：10月2日(木)から電話で学び支援課へ ☎ 046-235-8411(直通)